



ASEAN知財動向報告会

ASEAN主要国産業財産権データベース調査結果報告
特許・実用新案（小特許）

2019/05/15
アジア特許情報研究会
中西 昌弘

産業財産権データベース調査結果報告

アジア特許情報研究会では2015年度より毎年ASEAN6か国の知財庁データベースを調査しています。下表は2017年度の報告書一覧。

	報告書	報告書URL
	インドネシア	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/idn/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	フィリピン	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/ph/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	ベトナム	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/vn/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	タイ	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/th/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	マレーシア	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/my/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	シンガポール	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/sg/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	各国横断	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/asean/ip/pdf/search_ip_communique_asean2017.pdf

産業財産権データベース調査結果報告

インドネシア・フィリピン・マレーシアの3か国は、1～2年に一度データベースをリニューアルしています。単に背景色が変わった程度のリニューアルもありましたが。

一方タイのサイトがリニューアルされたのは2013年。シンガポールは翌年早々。ベトナムにいたっては、中西が知財情報の研究を始めた2010年から、今のサイトのまま動き続けています。ITシステムが9年も続けて稼働しているというのは、ある意味賞賛に値する出来事かも。

2018年度からは変わりのないサイトの報告は取りやめて、年度内にリニューアルされた国のサイトに限定し、これまでよりも深掘りした報告書を作成する形に変更しました。

ひとつExcuseを。JETROバンコクとの間で納入仕様が決まったのが昨年11月。クリスマス直前にマレーシアのサイトがリニューアルされたため、同国は2018年度の報告対象から外れてしまいました……。

産業財産権データベース調査結果報告

2018年度の報告は下表の赤字(太枠)部分。それぞれのサイトの詳細取扱説明は報告書を参照してください。今日は特筆すべきイベントに絞ってご紹介します。

	報告書	報告書URL
	インドネシア	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/idn/ip/pdf/search_ip_communique2018.pdf
	フィリピン	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/ph/ip/pdf/search_ip_communique2018.pdf
	ベトナム	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/vn/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	タイ	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/th/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	マレーシア	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/my/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	シンガポール	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/sg/ip/pdf/search_ip_communique2017.pdf
	各国横断検索	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/asean/ip/pdf/search_ip_communique_asean2018.pdf
	各国統計情報	https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/asean/ip/pdf/201904asean6_2018.pdf

インドネシア

旧サイトの最大の問題は、「検索結果件数の不安定さ」でした。下表は出願番号がWで始まるPCT国内移行特許、Pで始まるPCT以外の特許、Sで始まる小特許（実案）の検索結果の件数を、何代ものサイトについて調査した結果。これは検索クエリ生成のBUGのため、収録されていても検索できない案件が存在することが原因でした。新サイトでは出願番号前方一致検索ができなくなりましたが、収録全件が検索されるようになり件数が大幅に増加し、安定した「単調増加」に変わりました。

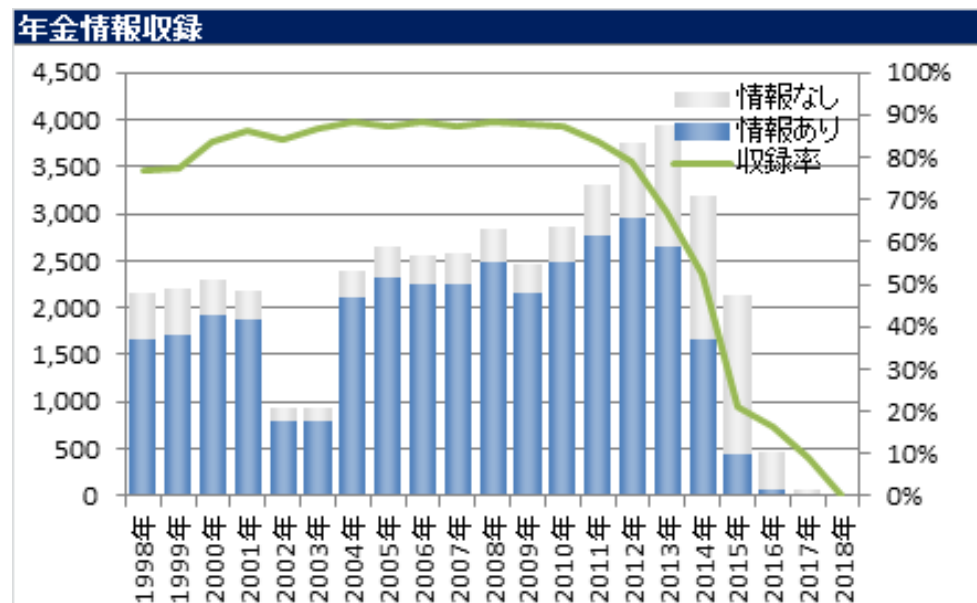
Database	検索日	W PCT特許	P その他特許	S 実用新案	合計
DGIP2013	2014/1/15	56,312件	36,718件	3,616件	96,646件
DGIP2013	2015/3/31	45,448件	29,847件	2,897件	78,192件
DGIP2015	2015/5/3	34,172件	23,942件	2,079件	60,193件
DGIP2015	2015/8/13	44,426件	31,702件	2,460件	78,588件
DGIP2015	2015/10/19	44,556件	31,652件	2,470件	78,678件
DGIP2016	2016/1/23	39,223件	22,958件	2,495件	64,676件
DGIP2016	2016/5/6	39,905件	24,217件	2,463件	66,585件
DGIP2016	2016/9/17	50,205件	39,520件	3,320件	93,045件
DGIP2016	2016/11/21	50,140件	40,734件	3,388件	94,262件
DGIP2017	2017/1/2	38,565件	23,846件	2,827件	65,238件
DGIP2017	2018/1/3	37,680件	28,276件	3,054件	69,010件
DGIP2018	2018/4/19	—	—	—	122,106件
DGIP2018	2018/10/31	—	—	—	132,542件
DGIP2018	2019/4/10	—	—	—	137,873件

新サイトでは年金支払いの情報が収録されるようになりました。図のように支払年数・支払年月日・支払金額が表示されます。

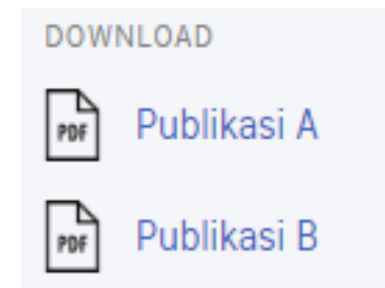
Pembayaran Pemeliharaan Terakhir	TAHUN PEMBAYARAN TERAKHIR	TANGGAL BAYAR	NOMINAL
	9	01 Nov 2017	3,250,000

どの程度の案件に情報が収録されているのかを調べてみました。グラフは登録済み特許レコードを母集団として、年金情報収録有無を調査したものです。かなり有効に使えるようなレベルの収録率。

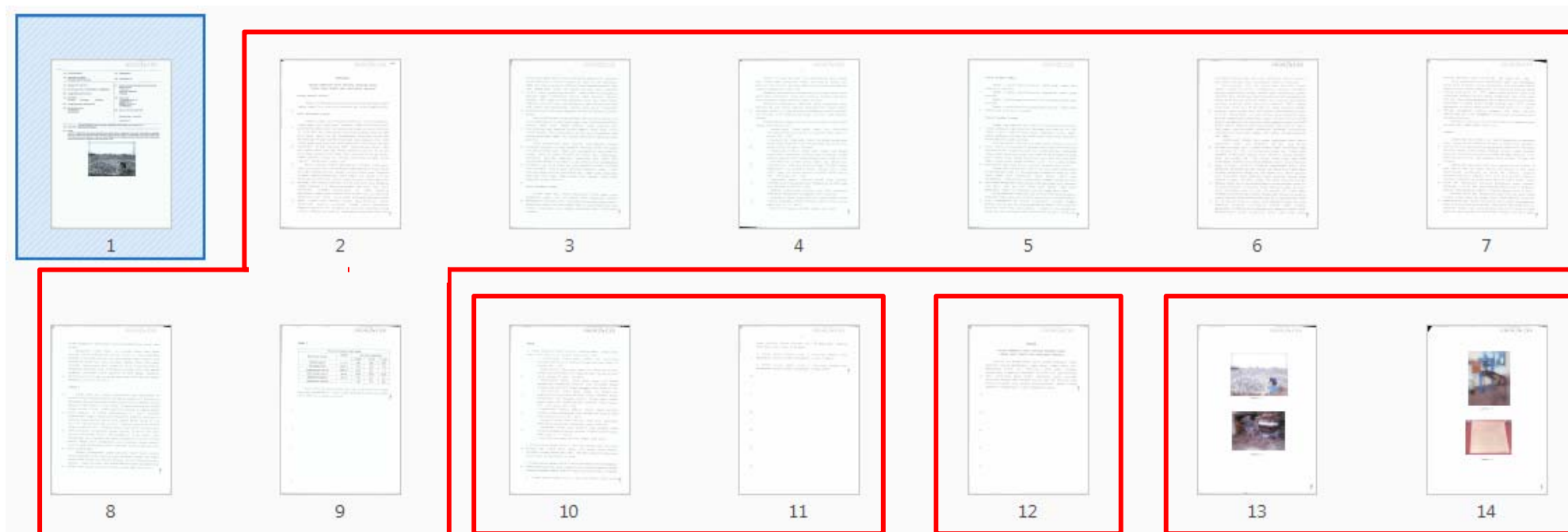
年金支払いは、1回だけでなく毎年継続して発生するはずのイベント。しかし複数回の情報が収録されたレコードが存在しません。最新の支払い情報だけが収録されるようです。



DGIPシステムでは請求項も詳細な説明も表示されず、権利範囲を特定できない。査読のためには公報PDFが最後の砦。新システムでは収録された全ての登録済み案件の書誌表示画面に、右図のような公報PDFダウンロードボタンが表示され、これで全件の権利範囲が特定できると喜んだのもつかの間・・・。



下図は先代のシステムでダウンロードしたP00201300258のB公報PDFファイル。全14ページのファイル。



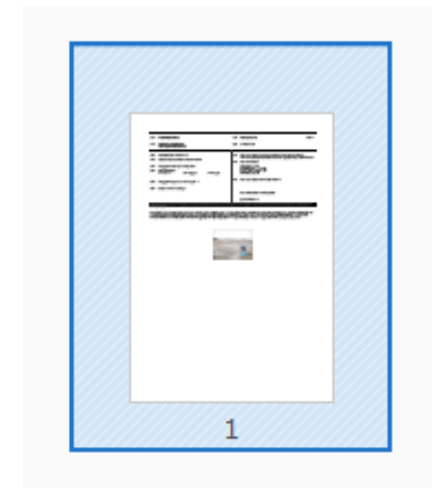
詳細な説明

請求項

要約

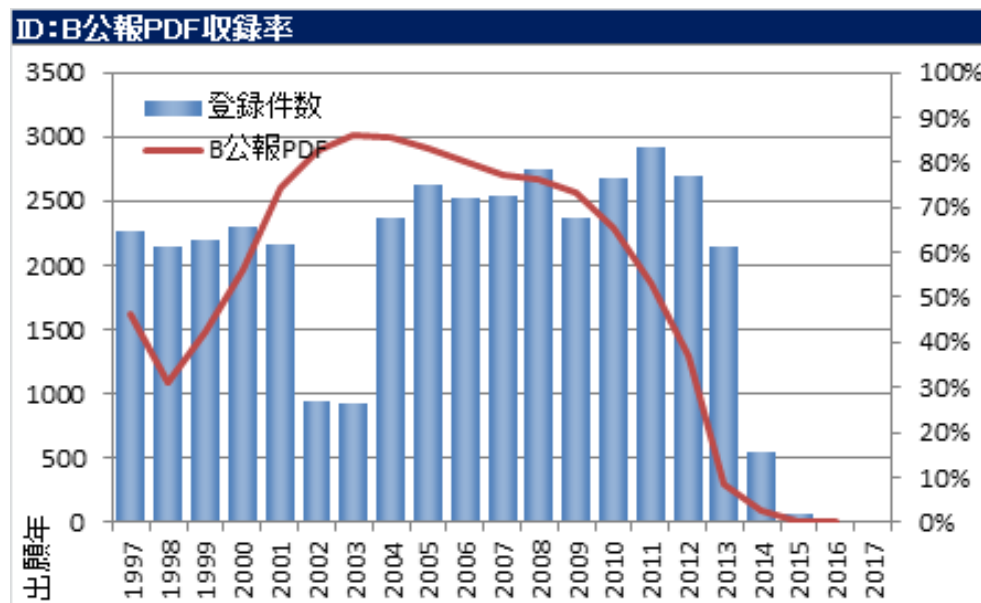
図面

一方右図は現在のシステムでダウンロードしたP00201300258のB公報。驚くことにフロントページの1ページだけしかファイルに含まれていません。



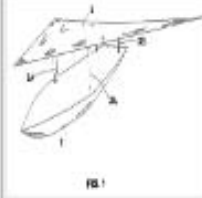
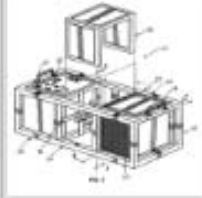
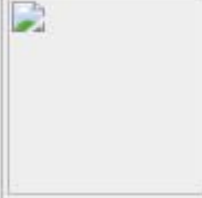
フロントページの情報なら書誌画面で表示させることができ、PDFファイルにより新たに得られる情報なし。ID案件の権利範囲が特定できなくなっていました。

右は先代のシステムのB公報PDFファイルの収録率グラフ。少なくとも、この量の、まともな公報PDFファイルを知財庁では持っているはず。この「蛮行」に知財庁が気付いて、復活させてくれることを祈るのみ。




フィリピン

下図は先代のIPOP HLサイトで表示された検索結果。得られる情報が非常に貧弱であり、IPCも表示されず、さらに優先権・PCT情報等の「親情報」が一切得られませんでした。

SEARCH RESULTS	IMAGE
<p>FILE NO: PH/1/2010/21 OLD FILE NO: 1201000021 FILING DATE: 1/28/2010 PUBLICATION DATE: 7/25/2011 ISSUED DATE: TITLE: WINGED BOAT ABSTRACT: OWNER/S: DONATO, DEMOSTHENES B INVENTOR/S: DEMOSTHENES DONATO STATUS: To proceed to substantive examination LINK/S:</p>	
<p>FILE NO: PH/1/2010/32 OLD FILE NO: 1201000032 FILING DATE: 2/4/2010 PUBLICATION DATE: 8/31/2010 ISSUED DATE: 1/14/2011 TITLE: MERCURY THERMOMETER DISINFECTANT AND RESETTNG SYSTEM ABSTRACT: OWNER/S: EL-ESTWANI, ABE INVENTOR/S: ABE EL-ESTWANI STATUS: Registered LINK/S:</p>	
<p>FILE NO: PH/1/2010/500708 OLD FILE NO: 12010500708 FILING DATE: 3/30/2010 PUBLICATION DATE: 4/25/2011 ISSUED DATE: TITLE: METHOD FOR ADULT MALE DOG POPULATION CONTROL ABSTRACT: OWNER/S: FAHIM TECHNOLOGY, INC., INVENTOR/S: MIN WANG STATUS: Forfeited (for non revival after substantive withdrawal) LINK/S:</p>	

新サイトでは図のように、PCT関連情報・優先権情報・IPCが表示されます。要約収録率が低く、請求項や詳細な説明も表示されないシステムで、「親特許」と正しく紐付けできるようになったことは大きな進歩。単に「普通になっただけ」と言わないように。


IOPHL Patent Search
(WIPO Publish)

言語を選択 ▾ Powered by Google 翻訳

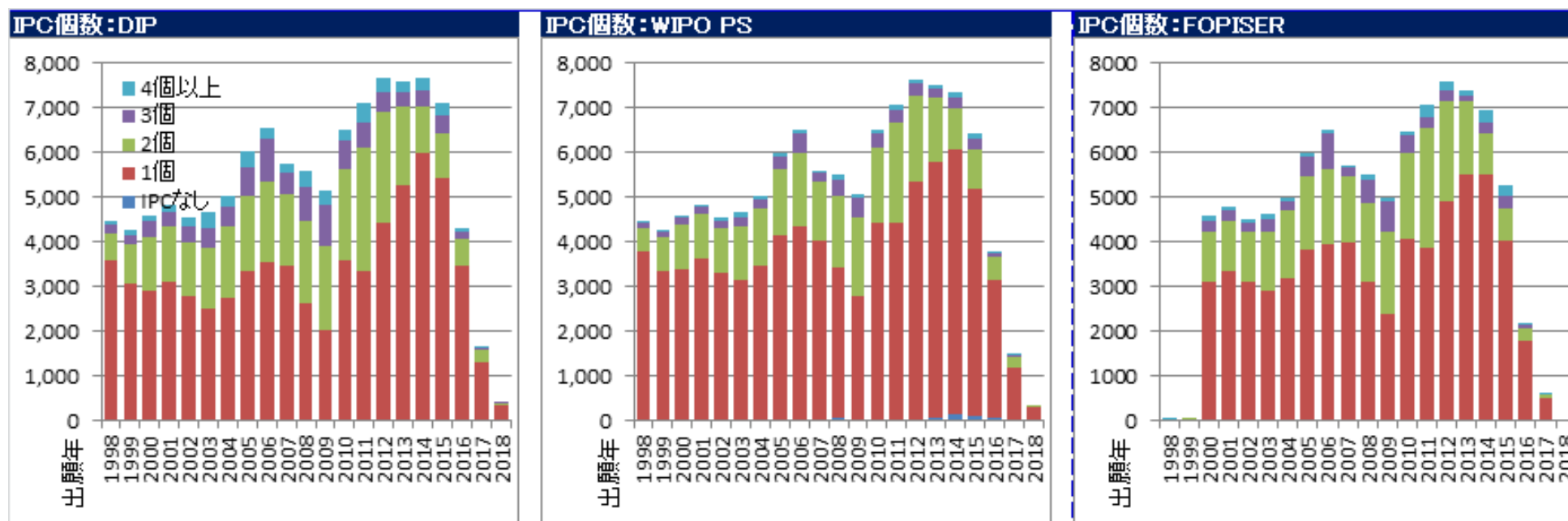
BIBLIOGRAPHIC
DOCUMENT LIST
STATUS

Patents Application : PH 1/2013/500913

Application Type	Invention	Application SubType	Invention PCT
(10) Reg. # and Date		Status	Published
(20) Filing # and Date	PH 1/2013/500913 2008.08.29	(40) Pub. # and Date	PH 2019.01.14 1/2013/500913
(86) PCT Filing # and Date	PCT/IB2008/002291 2008.08.29	(87) PCT Pub. # and Date	IB WO/2009/027820
(85) National Entry Date	2013.05.07		
(30) Priority Details	US 60/989,791 2007.11.21 US 60/966,994 2007.08.31 US 61/082,464 2008.07.21 US 61/046,364 2008.04.18		
(51) IPC Classes	A61K 31/498 (2006.01) C07D 451/04 (2006.01) C07D 401/04 (2006.01) A61P 25/04 (2006.01) C07D 471/14 (2006.01) C07D 451/14 (2006.01) C07D 401/14 (2006.01) A61K 31/4985 (2006.01)		
(71/73) Applicant	(EN) SHIONOGI & CO., LTD. : 1-8, Doshomachi 3-chome Chuo-ku, Osaka 541-0045 JP (EN) PURDUE PHARMA L.P. : One Stamford Forum 201 Tresser Boulevard Stamford Connecticut 06901-3431 US		
(72) Inventor	(EN) YAO, Jiangchao : 4810 Twin Oaks Court Monmouth Junction New Jersey 08852 US (EN) MATSUMURA, Akira : c/o Shionogi & Co., Ltd. 12-4, Sagisu 5-chome Fukushima-ku Osaka-shi Osaka Osaka 553 0002 JP (EN) COLEBURN, Richard B. : 215 M... Dublin, Dublin, D... 19017 US		

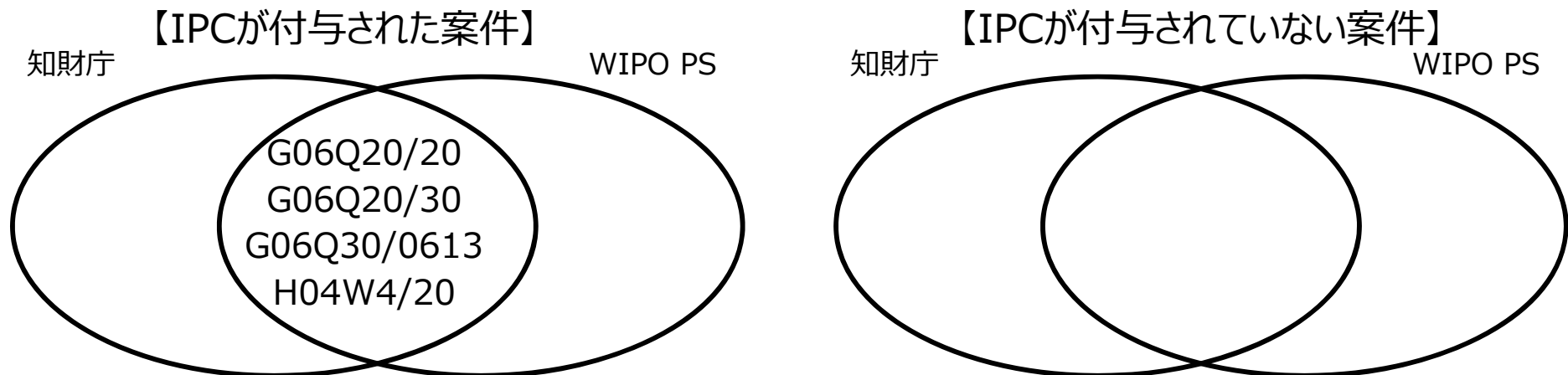
横断検索

タイ国の発行済み特実案件を母集団として、知財庁サイト・PATENTSCOPE・FOPISERのそれぞれで、各案件に付与されたIPCの個数を比較したところ、どのDBでもほぼ同じ結果。昨年度の報告書ではPATENTSCOPEはタイ特許の調査にも優れた戦力になると紹介しました。



ところが実際に使ってみると、知財庁サイトとPATENTSCOPEで検索結果が異なる例が続出。何かが変・・・。

知財庁DBとPATENTSCOPEに収録されたIPCが同じだと仮定すると、図のどちらかの「付与形態」になるはず。



ベン図で分割された3つのエリアにIPCが含まれるかどうかを、左図のIPC付与形態を「なし/あり/なし」と、右図のIPC付与形態を「なし/なし/なし」と表して、各国案件の付与形態を調べてみました。

表はASEAN6か国のPATENTSCOPEレコードについてのIPC付与形態。本来ならば黄色セルの付与形態になるはず。しかし赤字のような「異常値」が確認されます。PHの35%については、母数(レコード件数)が少ないため割愛。

	ID	MY	PH	SG	TH	VN
なし/なし/なし	16%	39%	0%	13%	0%	0%
なし/なし/あり	0%	0%	0%	1%	0%	0%
なし/あり/なし	81%	55%	63%	59%	2%	76%
なし/あり/あり	0%	0%	35%	2%	0%	1%
あり/なし/なし	1%	2%	0%	17%	0%	11%
あり/なし/あり	0%	1%	1%	4%	97%	10%
あり/あり/なし	2%	1%	1%	2%	0%	1%
あり/あり/あり	0%	2%	0%	2%	0%	1%

SGの17%の「あり/なし/なし」は、SG知財庁より提供される情報からIPCが欠落していたものと推測。

最大の問題はTHの97%の「あり/なし/あり」。知財庁が付与したIPCと全く異なるIPCが、ほぼ全てのPATENTSCOPEレコードに付与されていることがわかりました。次ページに一例をご紹介します。

2つほど実例をお見せします。左が知財庁DBの表示、右がPATENTSCOPE。

ข้อมูลส่วนที่ 1	
เลขที่คำขอ : 0001000128	IPC/ID
เลขที่ประกาศ : 43472	C11D 10/02
เลขที่สิทธิบัตร :	C11D 1/02
	C11D 1/88

National Biblio. Data	
PermaLink	
Application Number: 0001000128 Application Date: 17.01.2000	
Publication Number: 43472 Publication Date: 02.03.2001	
Publication Kind : A	
IPC:	C11D 10//0
	C11D 1//02
	C11D 1//88

ข้อมูลส่วนที่ 1	
เลขที่คำขอ : 0001000136	IPC/ID
เลขที่ประกาศ : 49074	C07D 285/14
เลขที่สิทธิบัตร : 24458	A61K 31/45

National Biblio. Data	
PermaLink	
Application Number: 0001000136 Application Date: 18.01.2000	
Publication Number: 49074 Publication Date: 24.01.2002	
Publication Kind : A	
IPC:	C07D 28/5/
	A61K 31//4

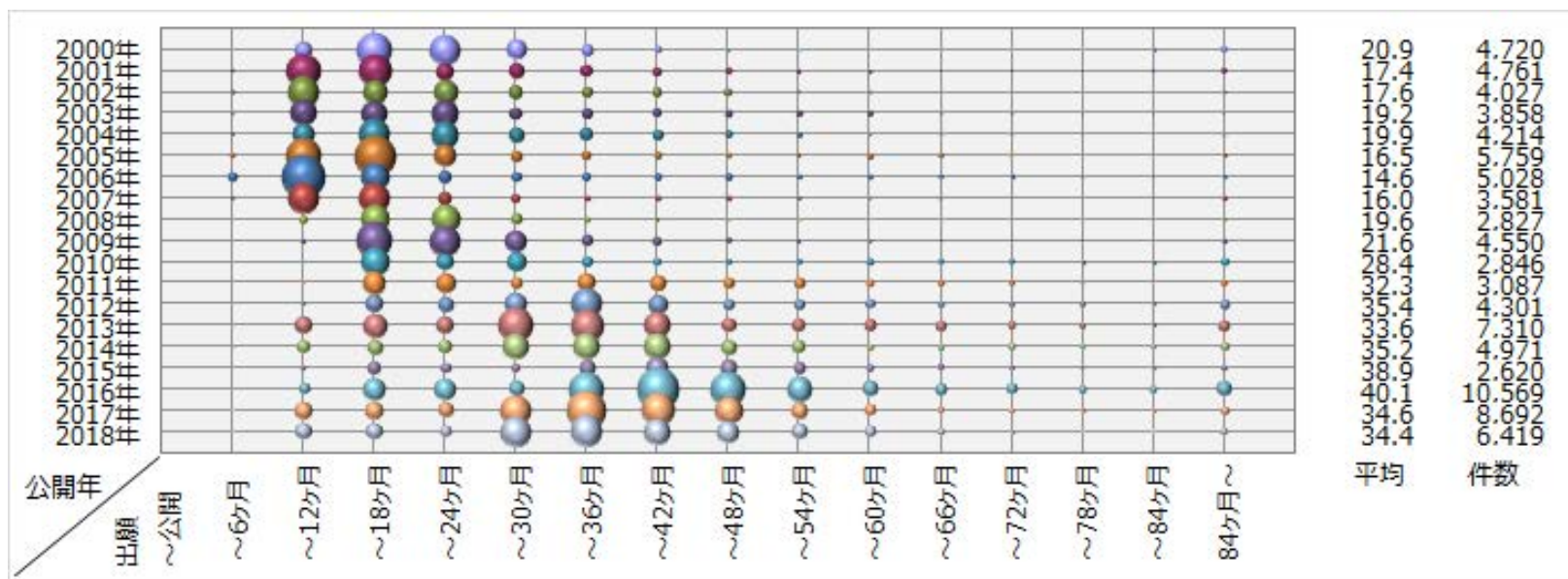
出願番号	知財庁DB	WIPO PS
0001000128	C11D 10/02 C11D 1/02 C11D 1/88	C11D 10//0 C11D 1//02 C11D 1//88
0001000136	C07D 285/14 A61K 31/45	C07D 28/5/ A61K 31//4

97%のレコードがこんな状態では
WIPO PSではタイ案件のIPC検索
は使用厳禁と言わざるを得ない。

統計情報

出願日から公開日までの期間

各国それぞれに、このような経過期間分析を行いました。図は全てのタイ特許について、出願から公開までの期間をバブルグラフで表したものです。同国の特許法では公開までの期間が定められていません。現状では公開までに平均3年ほどを要しています。2019年にも改正が予想される新法では、他国と同様に18か月に規定される予定。今後どのようなバブル分布になるのか楽しみです。



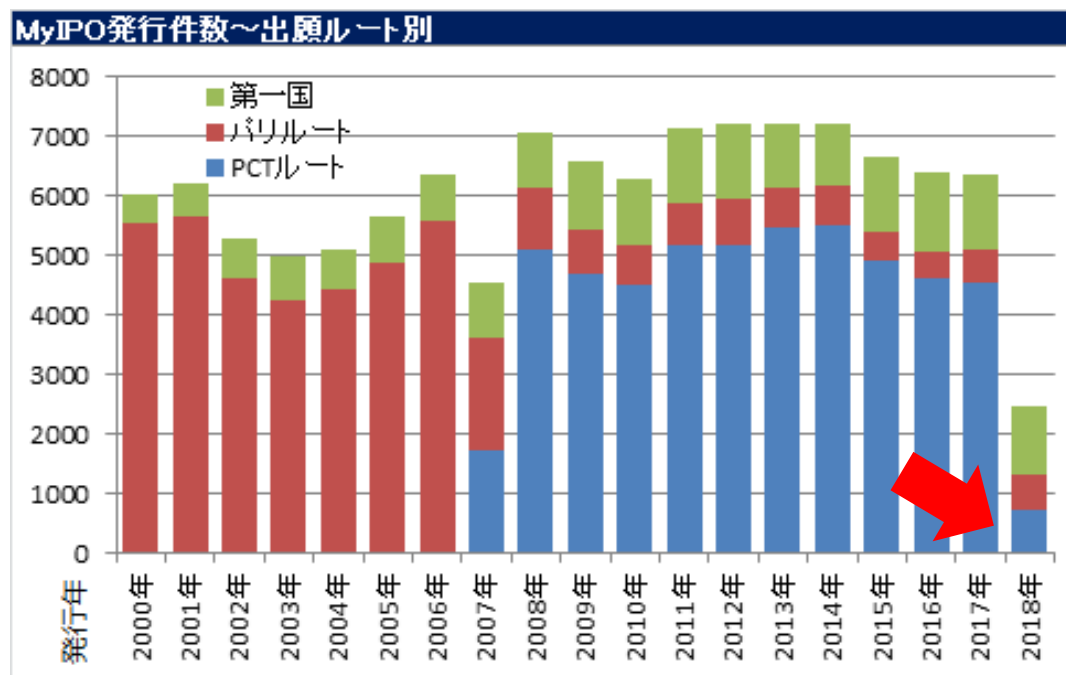
全案件を母集団とした分布だけでなく、国籍別・出願ルート別・技術分野別の分布も紹介しています。

出願日から公開日までの期間

マレーシアの国籍別や出願ルート別
期間分布集計は眉唾ものです。

右は2000年以降の各年に同国で
公開された特許案件を、出願ルート
別に色分けした棒グラフ。

2018年には第一国・パリルート案
件は全年度と同程度の件数が公開
されていますが、PCTルート案件が
激減しています。実際にPCT案件が公開されていないのか、公開されたもののDBに
収録されていないのかは知る由もありません。

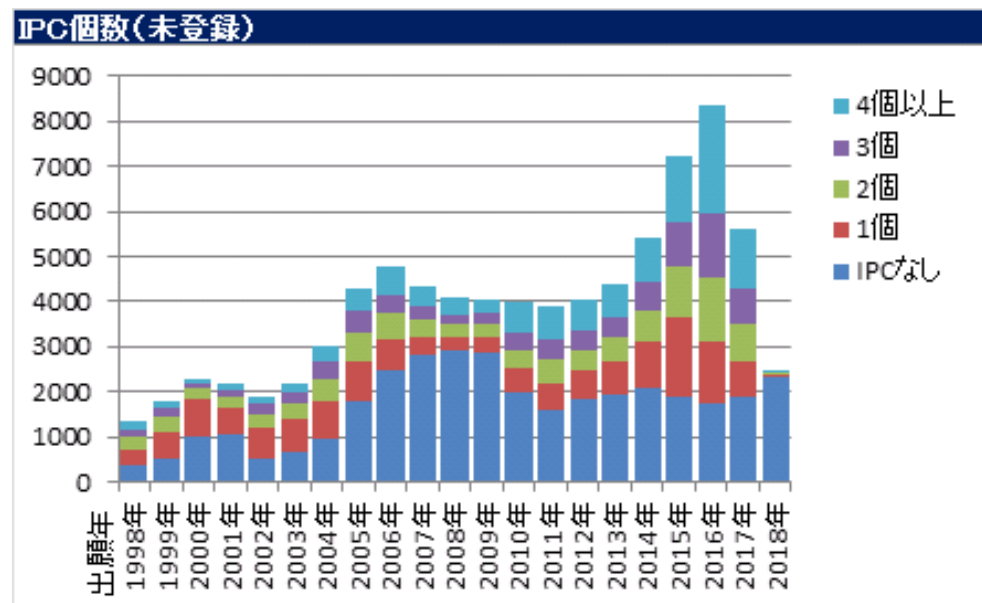
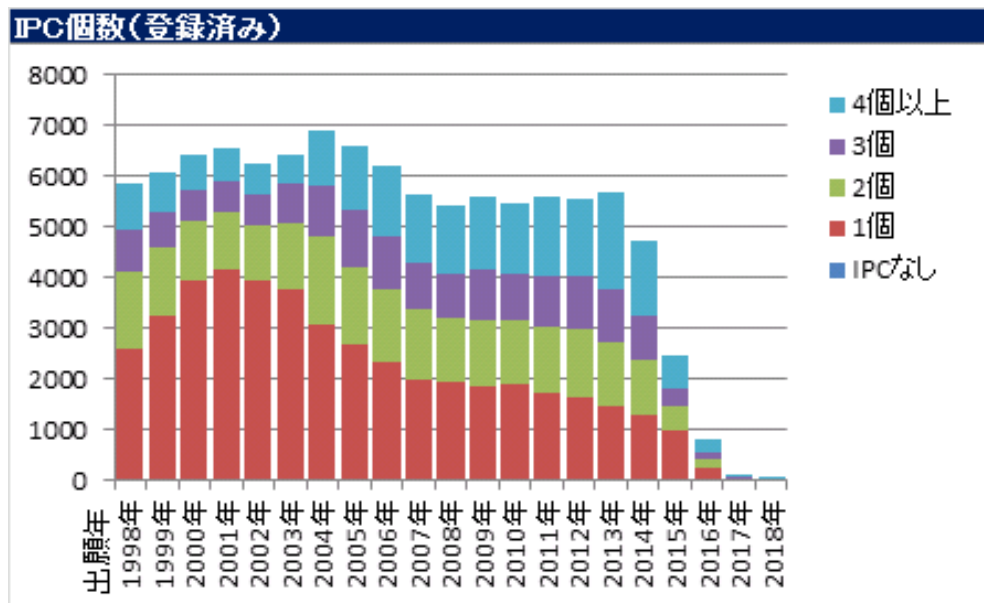


この結果、同年に発行された外国人出願案件数も激減しています。

出願日から公開日までの期間

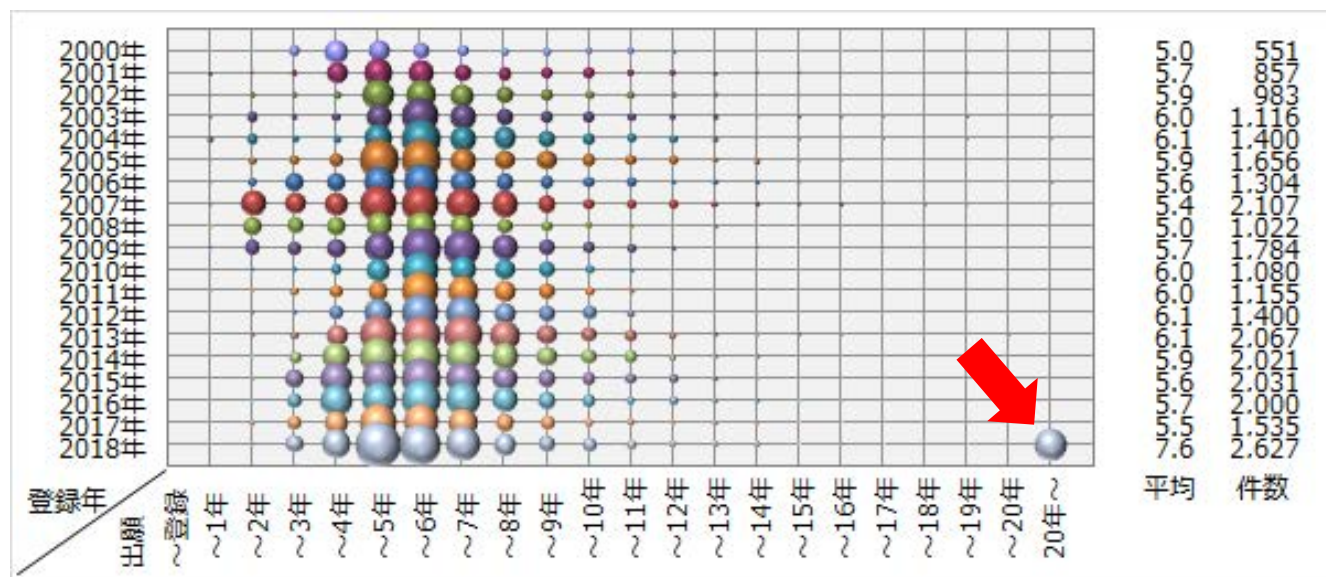
シンガポールの技術分野別集計も、必ずしも「新しい案件」の実態を表していないことをご承知ください。同国案件のIPC付与率が低いことはよく知られています。しかし単に付与率が低いだけではありません。

左は登録まで至った案件群を母集団として、IPC付与個数を調べたグラフ。右は未だ登録に至っていない案件群を母集団としたグラフ。近年に公開された案件にはIPCが付与されていないものも多く、技術分野を特定できないものが多数存在します。



出願日から登録日までの期間

今度はフィリピン特許の出願から登録までの期間分布。バブルを見る限り、この数年の経過期間は安定しているのですが、2018年登録案件の平均期間は全年度より2年も増加。この原因は324件もの20年超過案件の存在。



先ほどご紹介したように同国ではデータベースを2018年10月にアップデートしました。このときのデータ移行ミスが原因です。何件かの20年超過案件について旧データベースに収録された登録日を調べたところ、全て出願から10年未満の登録日でした。

登録までの経過期間も、報告書では国籍別・出願ルート別・技術分野別に集計しました。

出願日から登録日までの期間

図は2018年末に開設されたマレーシアの新サイトの検索画面。「Examination Type」としてPPHやASPECを指定して検索できるようですが、PPH・ASPECにより、どの程度早く権利化されるのか尋ねられることも多いのですが、まだ事実数字が掴めていません。近日中に同国での数字が明らかになるかもしれません。

MYIPO - 1.0.0.0 - PTOEXTAPP1-PRD

INBOX >

Search Criteria

Case Number(s)

Title

Patent Number(s)

Abstract

Examination Type

Patent Date Search

Filing Date

No selection

No selection

Normal

Modified

Expedited

PPH

ASPEC

ただ過度な期待は禁物です。現時点では、PPH・ASPECのどちらを検索しても1件もヒットしません。検索が正しく動作していないのか、コンテンツが入っていないのか・・・？！

出願人ランキング

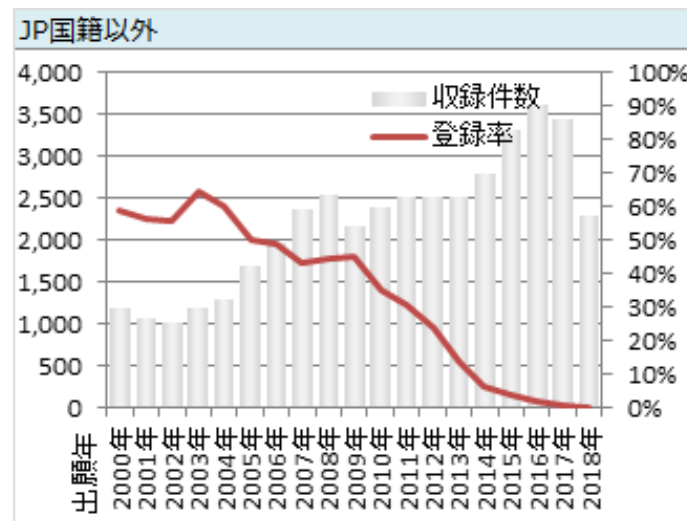
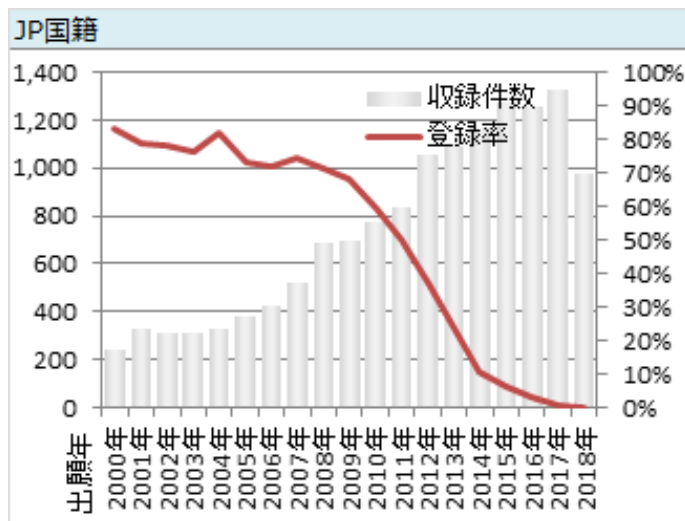
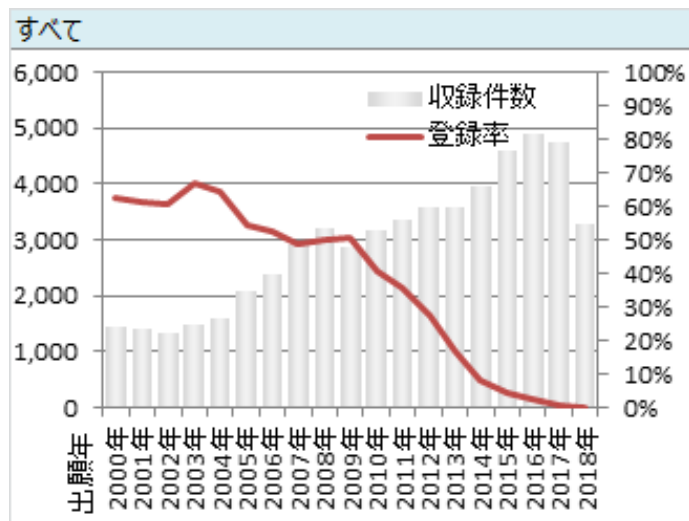
こんな集計もしてみました。表はインドネシアの2015～2017年に出願された特許の、出願人ランキング。

2015年出願、 出願人名、	2016年出願、 件数、出願人名、	2017年出願、 件数、出願人名、	件数、
1位 HALLIBURTON グループ、	165. QUALCOMM グループ、	584. QUALCOMM グループ、	324.
2位 ホンダグループ、	158. HALLIBURTON グループ、	242. 新日鐵住金 グループ、	189.
3位 トヨタ自動車グループ、	128. ホンダグループ、	175. ホンダグループ、	160.
4位 DOW CHEMICAL グループ、	118. 新日鐵住金 グループ、	168. HUAWEI グループ、	160.
5位 新日鐵住金グループ、	115. HUAWEI グループ、	148. トヨタ自動車グループ、	157.
6位 UNILEVER グループ、	100. トヨタ自動車グループ、	147. JFE グループ、	103.
7位 SAMSUNG グループ、	94. BASF グループ、	130. HALLIBURTON グループ、	98.
8位 ヤマハグループ、	89. UNILEVER グループ、	117. UNILEVER グループ、	88.
9位 BASF グループ、	87. PHILIP MORRIS グループ、	105. ユニ・チャーム グループ、	84.
10位 ERICSSON グループ、	84. DOW CHEMICAL グループ、	103. SAMSUNG グループ、	82.
11位 JFE グループ、	84. SAINT GOBAIN グループ、	99. LIPI インドネシア科学院、	80.
12位 QUALCOMM グループ、	83. JFE グループ、	85. ヤマハグループ、	76.
13位 ユニ・チャームグループ、	80. PHILIPS グループ、	83. DOW CHEMICAL グループ、	75.
14位 花王グループ、	74. ERICSSON グループ、	79. 日産自動車グループ、	72.
15位 日産自動車グループ、	74. FRAUNHOFER グループ、	77. PHILIPS グループ、	68.
16位 PHILIPS グループ、	71. LIPI インドネシア科学院、	76. パナソニックグループ、	60.
17位 HUAWEI グループ、	69. ソニーグループ、	76. SAINT GOBAIN グループ、	57.
18位 三菱重工業グループ、	65. ユニ・チャームグループ、	74. BASF グループ、	56.
19位 NESTLE グループ、	59. ヤマハグループ、	66. ERICSSON グループ、	55.
20位 パナソニックグループ、	59. ROCHE グループ、	66. 花王グループ、	50.

JP出願人だけのランキングや、技術分野別のランキングも紹介しました。

登録率推移

グラフはベトナム特許の登録率推移。全件・日本国籍出願人案件・日本以外の出願人案件のそれぞれについて、2019年1月時点の登録率を紹介しました。



ASEAN6知財庁における特許・実用新案の状況について中西よりご紹介しました。ここでボタンをタッチして、伊藤氏より商標・意匠の状況について説明させていただきます。